

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	松原市における安全・安心でにぎわいあふれるまちづくり												
計画の期間	平成27年度 ～ 平成31年度 (5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	松原市												
計画の目標	本地区は、農地としての土地利用を主とする地区であるが、近年の道路整備により交通の利便性が高まり、宅地化の動向が顕著となってきた中、公共施設が不足しているという課題がある。そこで、幹線道路沿道という立地特性を活かした公共施設の整備と宅地の利用増進を図り、地域の拠点となるにぎわいあふれる市街地を形成し、安全・安心なまちづくりを目指す。												
全体事業費 (百万円)	合計 (A+B+C+D)	1,063	A	1,046	B	0	C	17	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	1.59	%

番号	計画の成果目標 (定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H27当初		H31末
1	土地区画整理事業区域内における公共施設の整備率の向上 公共施設 (道路、公園、緑地、水路) の整備率 公共施設面積 / 土地区画整理事業区域面積	5%	5%	15%
2	土地区画整理事業区域内における就業者数の増加 土地区画整理事業区域内における就業者数を計測する。	73人	人	2520人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
市街地整備事業	A13-001	都再区画	一般	松原市	間接	松原市天美 東土地区画 整理組合	—	—	松原市天美東土地区画整 理事業（A-1）	都市再生区画整理 9.9ha	松原市	■	■	■			957		—	
												小計						957		
道路事業	A01-002	道路	一般	松原市	直接	松原市	市町村 道	改築	市道（仮）天美東109号線 (A-2)	新設事業 延長440m 幅員12 m	松原市			■			89		—	
												小計						89		
											合計						1,046			

C 効果促進事業																			
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	C13-001	計画・調査	一般	松原市	直接	松原市	—	—	まちづくり活動支援事業 （C-1）	まちづくり組織の設立・運営 支援	松原市	■	■	■	■	■	17		—
		松原市天美東土地区画整理事業（A-1）とあわせて周辺の幹線道路沿道のまちづくり活動を支援することで、にぎわいあふれるまちづくりを推進する																	
											小計						17		
											合計						17		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

松原市都市整備部まちづくり推進課で評価を実施

事後評価の実施時期

令和4年2月

公表の方法

松原市ホームページで公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する  
交付対象事業の効果の発現状況

土地区画整理事業区域内において、幹線道路沿道という立地特性を活かした公共施設の整備により、宅地の利用増進が図られ、大型商業施設が立地されたことにより就業者が増加し、地域の拠点となるにぎわいあふれる市街地の形成に寄与した。

定量的指標以外の交付対象事業の  
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	土地区画整理事業区域内における公共施設整備率の向上	
	最終目標値	15%
	最終実績値	15%
2	土地区画整理事業区域内における就業者数の増加	
	最終目標値	2520人
	最終実績値	2876人